

番号	研究者	大学	相談可能分野/産業界へのアピールポイント	キーワード1	キーワード2	キーワード3
フ-1	岡田 誠 教授	茨城	古地磁気層序、酸素同位体層序による堆積物の年代決定	海底堆積物	古地磁気	古海洋
フ-2	小坂昌史 教授	埼玉	純良結晶試料の作成技術、物性測定(磁化、比熱、電気抵抗等)	強相関電子系	希土類金属間加工物の結晶作成	
フ-3	Senaviratna Jayasanka (セナヴィラタナ ジャヤサンカ) 助教	埼玉	植物は予想以上に多くのストレス要因に直面している。 植物のストレス応答を迅速に決定することが重要となる。 植物を研究するための新しい技術が必要である。 環境指標として植物シグナルを適用することを期待する。	水生植物生態学	植物環境ストレス	植物ストレス応答
フ-4	明連広昭 教授	埼玉	THz分光 赤外線分光 X線分光 情報通信 放射線検出器	超伝導トンネル接合	フォトン検出器	光子数検出器
フ-5	田中伊知朗 教授	茨城	医薬品、食品・農産物、無機・有機デバイス、高分子材料、燃料電池、触媒など	J-PARC	生体高分子	中性子回折
フ-6	寺田幸功 教授	埼玉	高感度放射線検出器(工学利用・医学利用) 科学衛星通信規格	宇宙物理	銀河系内天体	飛翔体実験
フ-7	野澤恵 教授	茨城	宇宙天気予報、人工衛星障害予測	宇宙プラズマ	MHD	人工衛星障害
フ-8	藤井雄作 教授	群馬	自由外出マスク(ヘルメット型) 安心ブース(ブース型) COVID-19対策 街路カメラシステムによる社会安全とプライバシー 浮上質量法による精密計測・材料試験	自由外出マスク	COVID-19	防犯カメラ
フ-9	田代 信 教授	埼玉	高感度放射線検出器(工学利用・医学利用)、科学衛星通信規格、データ処理システム	宇宙物理	活動銀河	ガンマ線バースト
フ-10	高橋昭久 教授	群馬	宇宙生物学実験 模擬宇宙環境装置	宇宙放射線	重力変化	複合影響
フ-11	大塚 崇光 助教	宇都宮	プラズマ科学、量子ビーム科学 ・レーザー航跡場電子加速 ・航跡場計測 ・テラヘルツ加速 ・高出力パルスレーザーシステムの開発	高強度超短パルスレーザー	プラズマ	レーザー航跡場
フ-12	鶴田直也 助教	宇都宮	計算幾何 ・折り紙の数理を活用した形状設計 ・多面体グラフの立体化 ・見立てによるデザイン支援に関する研究	コンピュータグラフィックス	形状モデリング	折り紙
フ-13	森田大樹 助教	宇都宮	レーザー応用 ・全ファイバー型超広帯域光源の開発 ・超広帯域レーザーを用いた材料特性評価 ・高強度レーザーとプラズマの相互作用に関する研究	レーザーセンシング	超広帯域レーザー	レーザー・プラズマ相互作用
フ-14	深沢嘉紀 准教授	宇都宮	バイオインフォマティクス、ゲノム科学 ・生命科学データの統合解析 ・ゲノムの繰り返し性を考慮した変異解析の研究	ゲノム解析	バイオインフォマティクス	AI
フ-15	柏倉 隆之 准教授	宇都宮	応用物理学・X線分光分析 ・ラボラトリー軟X線XAFSの実用化研究 ・軟X線逆光電子分光の実用化研究 ・X線量子エレクトロニクス	X線分光分析	薄膜・界面分析	化学状態分析
フ-16	小池 正史 教授	宇都宮	素粒子論、数理論物理学 ・ニュートリノ振動、CP対称性の破れ ・レプトンフレーバーの非保存過程 ・暗黒物質を説明しうる素粒子模型の探求	弱い相互作用	CP非保存	レプトンフレーバー
フ-17	齋藤 和史 助教	宇都宮	プラズマ物理学 ・プラズマの基礎物理研究 ・微粒子プラズマの基礎研究 ・実験室と宇宙を繋ぐ研究	微粒子プラズマ	プラズマ中の波動・振動	プラズマ中の非線形現象
フ-18	矢嶋 徹 教授	宇都宮	数理論物理学、物性基礎論 ・物質(流体など)における非線形波動、非線形発展方程式の解析 ・可積分方程式の数理解構と確率論への応用 ・離散発展方程式とその応用の数値解析	非線形波動	応用数学	数理論物理
フ-19	八巻 和宏 准教授	宇都宮	電子物性、結晶成長 ・ルテニウム系銅酸化物磁性高温超伝導体の単結晶育成 ・銅酸化物高温超伝導体のフローティングゾーン法による結晶成長 ・高温超伝導体単結晶の固有ジョセフソン接合を利用した高周波発振素子	単結晶育成	構造解析	磁化測定
フ-20	船津 賢人 准教授	群馬	専門分野は「航空宇宙工学」で、地球に帰還する「はやぶさ／はやぶさ2」探査機のカプセルなどの熱防衛法について研究をしています。現在は、船舶海洋工学や巨大地下空間創出に関する研究にも取り組んでいます。	高速高温流体力学	宇宙飛翔体の熱防衛技術	